

広報はだの11月1日号に関するアンケート

作成日：令和4年11月18日

回答数	27
-----	----

問1 市民活動を推進する「市民の日」がどのようなイベントか知っていますか。

項目	知っている	知らなかった
回答数	25	2

問2 広報はだのを見て、「市民の日」に行きたいと思いましたか。

項目	行きたいと思う	行きたいと思わない
回答数	10	17

問2 問2で「行きたいと思わない」とお答えになった方に質問です。理由は何ですか。（複数選択可）

項目	回答数
新型コロナウイルスの感染が心配である	10
興味がない	6
当日、別の用事がある	3
内容やアクセス方法（交通手段）が分からない	0
その他	4

【その他の内容】

- ・ 見たときにはすでに開催日を過ぎていた。
- ・ 市民の日ならではの目新しいイベントがあるとは思えなかったから。
- ・ 毎年同じ
- ・ 人混みが嫌い。

問3 住宅に関する補助金等について、知っているものはどれですか。（複数選択可）

項目	回答数
秦野産木材を使用する快適な住まいづくり補助金	9
はだの丹沢ライフ応援事業助成金	6
ミライエ秦野の退去後の住宅購入助成金	5
空家の活用促進補助金	4
空家の適正管理補助金	1
知っているものはない	12

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・ 市民の日のイベントも、毎年同じような内容だから飽きが出る。もっと、時代を先取った内容にしてほしい。
- ・ 市民の日が久しぶりに開かれて楽しかったです。
- ・ 住宅補助とかだけじゃなくて、子供を育てやすい街にしないと真に住みやすい街にはならない気がする。自然が沢山あるし小田急ですぐに都心に行けるし、東名も新東名もあるから、あとは街の住みやすさだけのような気がする。
- ・ もっと子育て施策を充実させた街にしてほしい
- ・ 住宅補助金を充実する前に、そこでずっと住みたいと思わせるそもそものを方法を充実させないと意味が無いと思う。例えば、産前後の施策とか子育ての施策とか。
- ・ 森林観光都市というけれど、観光だけじゃなくてもっと住んでいる人々に目を向けた事をしてほしい。もっと持続性の高い事をしてくれないものか。
- ・ ついこの前の市議会での質問のように、歳入の根幹を強くする施策を進めるべきだ。秦野市は未だ根本的な何かを変えようとする姿勢が見られず、前例に習った方法で解決をしようとしているが、それはもう無理じゃないのか。議員からも意見や提案をされているから、その研究をして、習えることは習うべき。
- ・ 秦野の木を使って家を建てる時の、こっち側のメリットって何ですか？
- ・ 秦野産木材を使って家を建てるメリットを感じられない。
- ・ 木を、しかも秦野産材を使うべき目的も、使ってほしい目的もわからない。それならもっと市役所とかの施設で木材を使ったものを増やすべき。
- ・ 市の財政が健全だとは思えないし、町の活気も少ない。
- ・ 市の財政状況について、この前の議会で議員が言っていたことは真っ当だと思う。森林観光都市の実現だけでは市は良くならない。観光客だけじゃなくて、住んでいる人の為の施策を充実させてほしい。
- ・ NETへの記載日を1～2日早めてほしい。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	21	5	1

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	0	0	5	5	5	3	9